

みどりの
通い



2018
7
NO.452

七夕飾り



今年も院内の玄関付近に七夕の笹を飾りました。院内の夏の始まりを告げる風物詩ですね。笹の近くに短冊もご用意していますので、ぜひ願い事を書いてみてください。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隸福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隸三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453
TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



新任医師の紹介

形成外科
まちだ れお
町田 恵央
(神戸大学医学部 2015年卒)



総合火災訓練を行います

病棟での火災発生を想定した避難誘導や発生時の初期消火活動の訓練を実施します。今年の訓練場所はA4病棟を予定しています。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

日 時：7月26日(木) 17:30～18:00



がん、肝炎、糖尿病等の疾病により
長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ
～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

悩み・不安に就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：7月18日(水) 10:00～12:00

※事前予約可

場 所：聖隸三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※医療相談室にて予約ください

あれ!? これって…
認知症？

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：7月26日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隸三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隸三方原病院 医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隸三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？
おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日 時：7月26日(木) 13:30～15:00

場 所：聖隸三方原病院 第6会議室

対 象：がん患者さんとご家族



第2回 就労に関する相談会

静岡県社会保険労務士会から派遣された社会保険労務士と
当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制 日 時：7月12日(木) 13:00～16:00

場 所：よろず相談地域支援室

対 象：がん患者さんとご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター

電 話：053-439-9047

聖隸三方原病院
病院学会
写真・川柳コンクール



優秀賞

『秋晴れの空へ！』

渥美 雄介 様

雲が羽のようで、
飛んでっちゃいそうです。

みどりちゃんのつぶやき

当院では1年を通し職員への様々な研修や勉強会を行っています。全職員を対象とした医療安全講演会から新入職員を対象とした1年目研修、各職場やチームで行うものまで幅広く実施しています。

このような研修を通して自己研鑽を図りながら、日々の業務に還元できるようにしています。

今後も当院の情報発信の一環として病院ホームページのブログ「病院日記」で取り組みも発信していきます。

<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/hospital-diary/index.html>



栄養課通信 7月

蓼酢(タデ酢)のご紹介

7月は、ジメジメとした梅雨が明け、夏本番を迎える季節です。それと同時に海から遡上してきた鮎の解禁を迎える月でもあります。この季節になると、ご近所から、釣ってきた鮎のお裾分けを頂く方も多いのではないかと思う。ご家庭では塩焼きにしたり、甘露煮にする事が多いこと思います。日本料理で鮎の塩焼きと言えば必ずセットになってついてくる蓼酢(タデ酢)。

蓼とは、「蓼食う虫も好き好き」ということわざにも使われる日本古来のハーブです。ピリッとした辛味は食欲増進・抗菌・解熱・利尿作用などがあり、それによって食欲不振、むくみ解消などの効果が期待されると言われています。

蓼と聞くと、お刺身のつまなどによくついてくる紅蓼をイメージされる方も多いかと思いますが蓼酢に使われるのは、青蓼と呼ばれる笹の葉に似た新芽の柔らかい葉先の部分だけを使用します。今回は、いつもの鮎の塩焼きをワンランクアップさせる蓼酢をご紹介します。

簡単！旬のレシピ

おすすめメニュー 「蓼酢」 をご紹介します。

2人分

蓼の葉	10g	塩	2g
酢	30cc	白飯	5g



作り方

- ① 蓼の葉は茎から葉先の柔らかい部分だけをしごいてとり、すり鉢またはフードプロセッサーですり潰す。
- ② 酢でのばし塩少々で味を整える。
- ③ 炊いたご飯を少し加え、さらにすり潰すと、とろみがついて鮎によくからみます。

※(ご飯を加えた場合は日持ちしないので注意が必要)

- ④ こんがりと焼いた鮎の塩焼きに添える。

今年の夏は蓼酢を作って、いつもとは違った鮎の塩焼きを食べて暑い夏を乗り切ってみてはいかがでしょうか。

栄養課 調理師 櫻井 正哉

咽頭異物(魚骨)について

耳鼻咽喉科
部長 潑澤 義徳

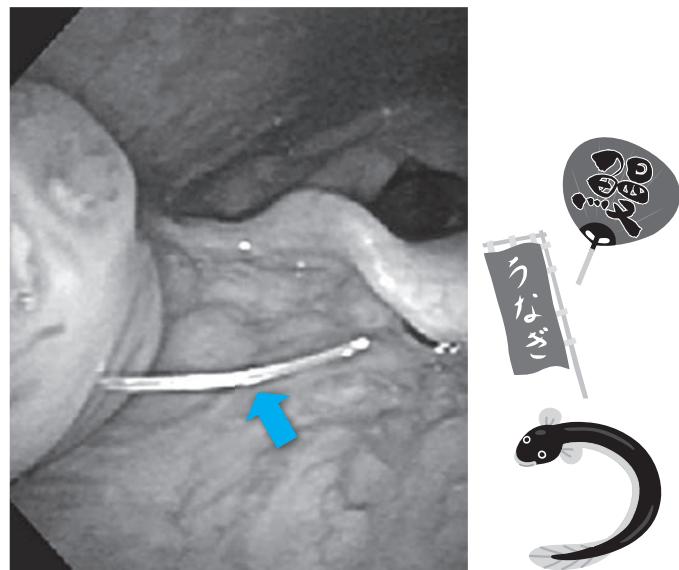
咽頭異物は、耳鼻咽喉科の日常診療や救急診療において、しばしば遭遇する疾患です。口腔・咽頭経由の異物は魚骨が最も多く、諸家の報告によると、耳鼻咽喉科領域における咽頭異物は、魚骨が92%を占め、その他の異物は8%で、内訳は、針金、薬の包装シートなど多様でした。

咽頭痛や嚥下痛などの症状や、病歴などから診断は比較的容易です。簡単な外来処置で摘出可能な症例も多いです。しかし一部には、全身麻酔による摘出が必要になることもあります。注意が必要です。写真は右口蓋扁桃の下方に魚骨が刺さっていました。こういった例の場合、口腔からは観察が難しいことが多く、耳鼻科の内視鏡を用いて除去しています。また、受診前にご飯の丸呑みを試している方が多く、過度の嚥下運動や刺激は咽頭のさらに奥に異物を迷入させる危険性があり、うがいをしてとれなければ、受診するようにお話ししています。

魚骨異物について、当科における、約10年間での数を検討したところ、魚の種類は、うなぎが約26%と最多で、以下、アジ(13%)、サバ(12%)という結果でした。また、刺さった部位は、口蓋扁桃が57%と最も多く、ついで舌根部(11%)でした。患者さんの年齢は、0~4歳の小児が25%、5~10歳が17%で幼少期に多い傾向がありました。うなぎの骨は、他の魚に比べて、細くて短いという特徴があり注意が必要で

す。浜松市はうなぎの消費量が多く、この検討で、うなぎの魚骨異物が多かった一因と言えるかもしれません。

月ごとの件数を調べると、7月が35%と最多でした。7月は土用の丑の日があります。皆様、とくにお子さんに関しましては、うなぎにも骨がありますので、小骨に注意して、美味しい浜松のうなぎをよく噛んで堪能して下さい。



今月の部門紹介

耳鼻科



わかりやすい説明を心がけ、
最適な治療を提供できるよう
診療に当たっています。

当科では主に、耳、鼻、のど、頸部の疾患に関して治療にあたっています。薬の投与や、聞こえの検査など内科的な側面と、鼓膜切開や甲状腺切除などの外科的な側面があり、後者を重視しながらもバランスの取れた診療を目指しています。入院を要する場合は早く治して早く退院、外来の場合も少ない通院回数という方針としています。近隣の病院や地域医療を支えていただいている開業医の先生とも連携をとりながら、診療しております。

人間ドックのご案内 聖隸予防検診センター

お申し込み :

【受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 8:30～17:00
◆土曜日 8:30～12:00

病院で働く人たち

臨床工学技士

臨床工学技士は、昭和63年に誕生した医療技術職の国家資格で、主に医療機器の保守管理及び臨床立会い時の機器操作を業務としています。

昨今の高度な

医療技術の進歩に伴い、医療に不可欠な医療機器のスペシャリストとして、院内で幅広く活動しております。また他職種職員への医療機器勉強会も定期的に実施しチーム医療に貢献しています。

今後も我々臨床工学技士は、より良い医療の提供を目指します。



看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ストーマ外来
- ・助産外来
- ・皮膚・排泄ケア外来
- ・母乳外来
- ・フットケア外来
- ・育児母乳相談外来
- ・がん看護外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）
TEL:053-436-1251（代）